

# 胃カメラ（経口・経鼻）検査の同意書

胃カメラ（経口・経鼻）検査は直径6mmほどの細い管を鼻もしくは口から挿入し、食道・胃・十二指腸（球部）を詳細に観察し、診断するものです。検査を少しでも楽に受けていただくために、当院では鼻から、もしくは鎮静下での口からの内視鏡検査を行っております。いずれも安全な検査ではありますが、以下に述べるような危険性もありますので、十分理解されたうえで、本検査に同意される場合、ご署名ください。

1. 検査中に何らかの病変を疑う所見が見られた場合、確定診断のために組織検査（生検）を行います。粘膜の一部をつかみ取るため、多少出血を伴います。一般的に速やかに止血しますが、ごくまれに黒色便、血便、吐血をきたすことが報告されています。
2. その他の危険性としては、前処置によるものがあります。
  - 1) 鼻、のどの麻酔（キシロカイン）のアレルギーによるショック症状
  - 2) 鎮静剤による呼吸抑制症状（呼吸が弱くなる）
3. 経鼻内視鏡の場合、鼻出血を起こすおそれがあります（鼻出血の危険性がある患者さまは口からの内視鏡をお勧めします）。

以上、ご理解いただいたうえで、鼻もしくは口、いずれかの内視鏡検査をお選びください。なお、検査を受けていただくにあたっての注意事項、検査の手順は“胃カメラ検査を受けられる方へ”をお読みください。

内視鏡による偶発症は、全国統計では10000人中で約5～6名です。当クリニックでは、上述の危険性に細心の注意を払いながら胃カメラ検査を行います。万が一、何らかの偶発症が起こった際には、責任を持って対処させていただきます。

説明日：平成 年 月 日

浜本クリニック

説明医師：浜本 順博

私は胃カメラ検査の目的と方法・危険性について医師の説明および上記の記載事項を十分理解しました。浜本クリニックで胃カメラ検査を受けることに同意します。

平成 年 月 日

氏名： \_\_\_\_\_